

<産業医科大学 国際シンポジウム 2024 を開催>

2024 年 11 月 8 日（金）、9 日（土）の 2 日間、“AI in Human Factors and Ergonomics -how should we apply the disruptive technologies to occupational health?”をテーマに、産業医科大学国際シンポジウム 2024 を開催いたしました。今回は、（公財）北九州観光コンベンション協会、（有）産業医大サービス、（一財）産業会、（一社）日本人間工学会のご後援をいただきました。

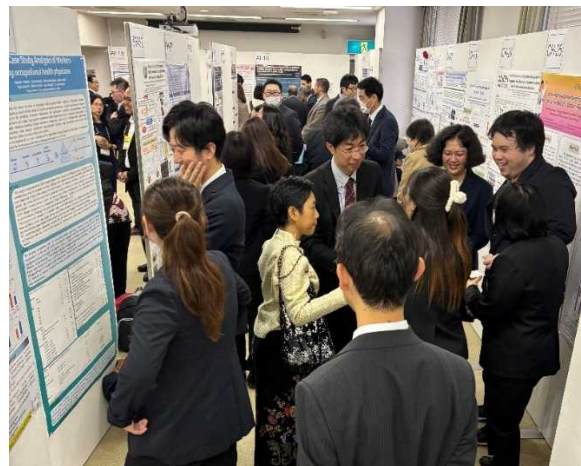
国立台湾大学 Leon Guo 教授による特別教育講演や国際人間学会会長 Jose Orlando Gomes 教授（リオデジャネイロ大学）による基調講演に加え、7 ケ国（インドネシア、コロンビア、シンガポール、タイ、台湾、日本、マレーシア）の研究者から、テーマに沿って、各国での現状やそれぞれの研究についてご講演いただきました。また、一般演題では、67 題のポスター発表が行われ、その中から 4 題が優秀賞に選ばれ表彰されました。

2 日間で、16 ケ国から 131 名（国内：80 名、国外：51 名）の現地参加と 21 名のオンライン参加があり、盛会のうちに終了することができました。参加者からは、今回の国際シンポジウムが高い学術的意義を持つものであるとの声が寄せられ、本学の国際的地位向上に貢献する重要な学術会議となりました。

来年度は“Inclusive Occupational Health -Advancing beyond wellbeing through diversity from epidemiology to green transformation”をテーマに2025年11月14日（金）、15日（土）に開催する予定です。



講演の様子



ポスター発表の様子



優秀ポスター賞受賞者（4 名）



参加者全員での記念撮影